

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第13週の発生動向

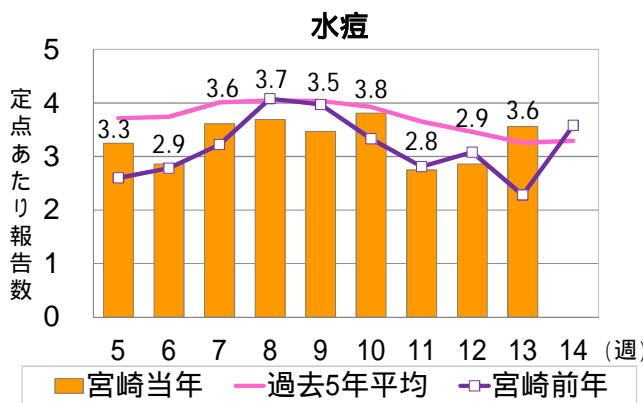
定点医療機関からの報告総数は1,388人(定点あたり32.8)で、前週比88%と減少した。

前週に比べ増加した疾患は水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎であった。

インフルエンザ・小児科定点からの報告

【水痘】

・報告数は128人(3.6)で前週比124%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(3.3)の約1.1倍である。日南(6.0)、宮崎市(5.5)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から4歳が全体の約8割を占めた。



【インフルエンザ】

・報告数は680人(11.5)で前週比80%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値(10.6)の約1.1倍である。小林(25.4)、延岡(24.0)、日南(21.0)

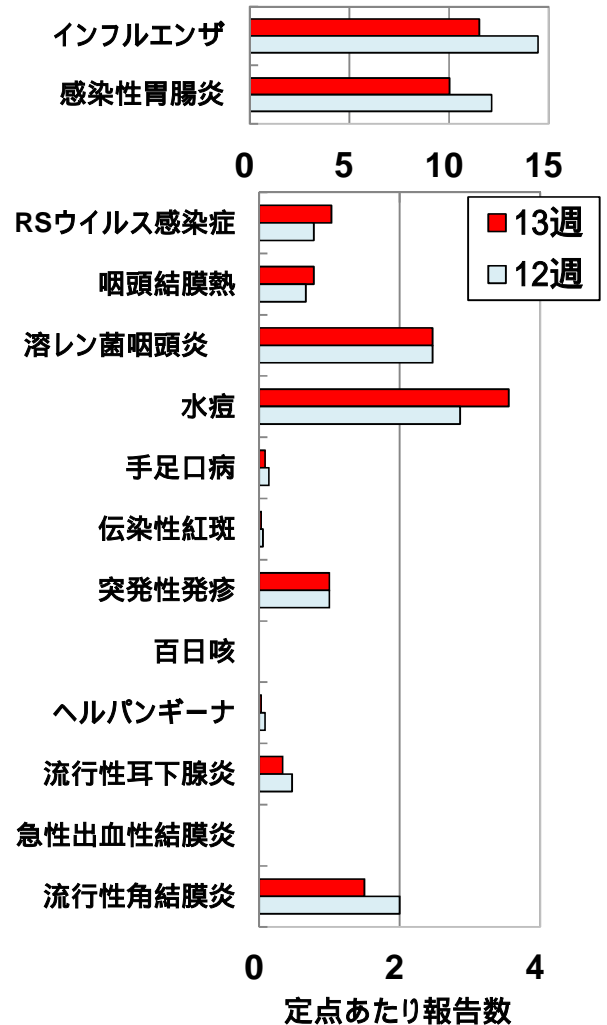
保健所からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の23%、6~9歳が31%、10~14歳が28%、15~19歳が4%、20歳代から50歳代が12%、60歳以上が2%を占めた。

基幹定点からの報告

細菌性髄膜炎：宮崎市(1人)保健所から報告された。患者は10歳代で病原体は不明。

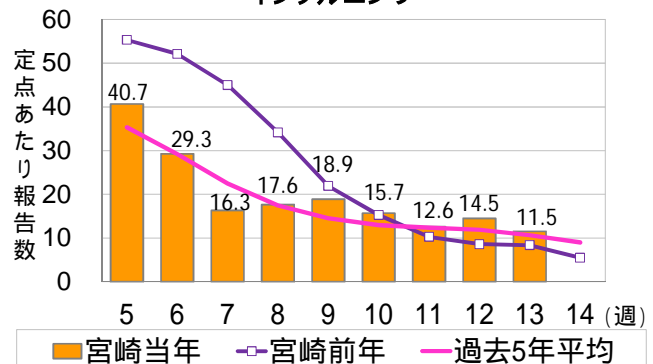
マイコプラズマ肺炎：宮崎市・高鍋(各1人)保健所から報告された。患者は1歳と4歳であった。

(前週との比較)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

インフルエンザ



流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.5)
日南	なし
小林	感染性胃腸炎(27.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値 *
 ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
 ・感染性胃腸炎(20.0)

全数把握対象疾患

- 1 類感染症： 報告なし。
- 2 類感染症： 結核 4 例。
- 3 類感染症： 報告なし。
- 4 類感染症： レジオネラ症 1 例。
- 5 類感染症： 風しん 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状 等
2類	結核	宮崎市	70 歳代	無症状病原体保有者	-
			70 歳代	その他の結核 (腸結核)	なし
		都城	70 歳代	肺結核	咳、痰
		延岡	80 歳代	肺結核	咳
4類	レジオネラ症	宮崎市	60 歳代	肺炎型	咳嗽、呼吸困難、意識障害、肺炎、多臓器不全
5類	風しん	宮崎市	40 歳代	検査診断例	発しん、発熱、リンパ節腫脹 ワクチン接種歴：不明

全国第 12 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 21.4 で、前週比 88%と減少した。今週増加した主な疾患は水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎であった。

水痘の報告数は 3,654 人(1.2)で、前週比 107%と増加した。宮崎県(2.9)、沖縄県(2.7)、山口県(2.6)からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 5 歳が全体の約 8 割を占めた。

インフルエンザの報告数は 33,274 人(6.8)で、前週比 83%と減少した。石川県(18.6)、愛知県(18.3)、山口県(17.1)からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が 26%、6~9 歳が 28%、10~14 歳が 19%、15~19 歳が 3%、20 歳代から 50 歳代が 19%、60 歳以上が 5%を占めた。

全数把握対象疾患（全国第12週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	299例				
3類感染症	細菌性赤痢	4例	腸管出血性大腸菌感染症	10例	腸チフス	1例
	パラチフス	4例				
4類感染症	E型肝炎	4例	A型肝炎	3例	コクシジオイデス症	1例
	デング熱	1例	マラリア	1例	レジオネラ症	13例
5類感染症	アメーバ赤痢	8例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	11例	髄膜炎菌性髄膜炎	2例
	梅毒	12例	破傷風	2例	風しん	292例
	麻しん	8例				

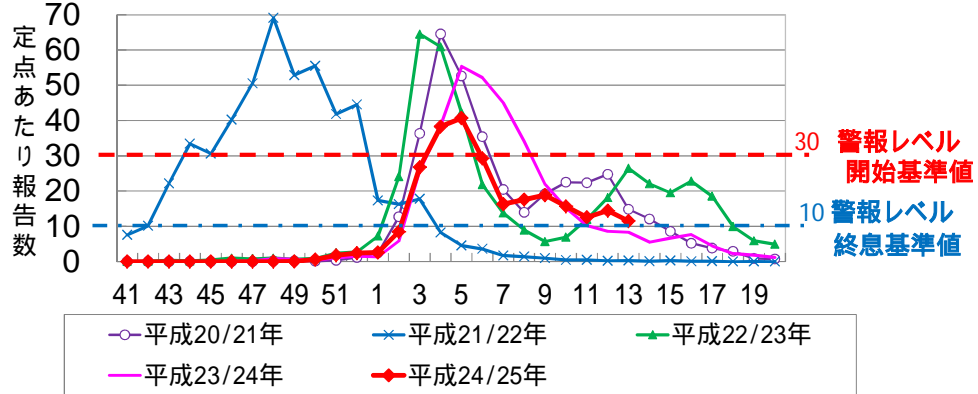
*風しん：東京都（93例）、神奈川県（50例）、大阪府（30例）からの報告が多い。

インフルエンザ情報《県内第 13 週、全国第 12 週（再掲）》

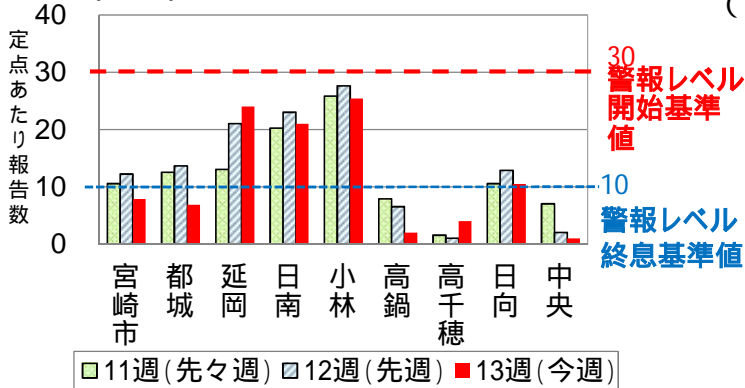
県内第 13 週インフルエンザ発生動向

平成 25 年 3 月 25 日～3 月 31 日までの 1 週間で 680 人（定点あたり 11.5）の報告があり、前週の約 8 割に減少した（図 1）。例年同時期の定点あたり平均値（10.6）の約 1.1 倍である。保健所別報告数を（図 2）、年齢群別患者発生割合を（図 3）に示す。

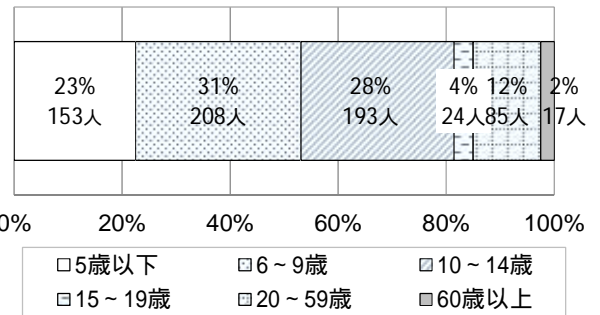
（図 1）インフルエンザ発生状況（シーズン別，宮崎県）



（図 2）インフルエンザ 保健所別報告数



（図 3）インフルエンザ 年齢群別患者発生割合



インフルエンザ 警報・注意報レベル状況

インフルエンザの定点あたり報告数と警報・注意報レベル発生状況

：警報レベル、：注意報レベル、- 警報・注意報レベルなし

保健所	今週 (13週)		1週前 (12週)		2週前 (11週)		3週前 (10週)		4週前 (9週)		5週前 (8週)	
	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況
宮崎県全体	11.5		14.5		12.6		15.7		18.9		17.6	
宮崎市	7.9	-	12.2		10.5		16.3		13.9		13.9	
都城	6.9	-	13.6		12.5		13.5		20.5		18.0	
延岡	24.0		21.0		13.0		17.3		24.7		25.4	
日南	21.0		23.0		20.2		19.4		29.8		23.4	
小林	25.4		27.6		25.8		27.8		32.6		30.4	
高鍋	2.0	-	6.5	-	7.8	-	11.2		19.8		18.2	
高千穂	4.0	-	1.0	-	1.5	-	2.0	-	3.5	-	10.5	
日向	10.5		12.8		10.5		10.2		9.8	-	6.0	-
中央	1.0	-	2.0	-	7.0	-	20.0		8.0	-	11.5	

宮崎県全体：警報レベル終息基準値（10）を下回るまで警報レベル継続

保健所別：当該週の定点あたり報告数のみにより注意報・警報レベルを表示

全国第 12 週インフルエンザ発生動向

平成 25 年 3 月 18 日～3 月 24 日までの 1 週間で 33,274 人（6.8）の報告があり、前週比 83%と減少した。石川県（18.6）、愛知県（18.3）、山口県（17.1）からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が 26%、6～9 歳が 28%、10～14 歳が 19%、15～19 歳が 3%、20 歳代から 50 歳代が 19%、60 歳以上が 5%を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第13週(03月25日～03月31日)

疾病名		第12週	第13週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	853	680	126	69	168	105	127	12	8	63	2
	定点あたり	14.46	11.53	7.88	6.90	24.00	21.00	25.40	2.00	4.00	10.50	1.00
RSウイルス 感染症	報告数	28	37	1	3	9	5		4	2	13	
	定点あたり	0.78	1.03	0.10	0.50	2.25	1.67	0.00	1.00	2.00	3.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	24	28	11	4	3	5				3	2
	定点あたり	0.67	0.78	1.10	0.67	0.75	1.67	0.00	0.00	0.00	0.75	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	89	89	22	8	34	6		5		12	2
	定点あたり	2.47	2.47	2.20	1.33	8.50	2.00	0.00	1.25	0.00	3.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	437	361	81	46	27	51	81	23	11	37	4
	定点あたり	12.14	10.03	8.10	7.67	6.75	17.00	27.00	5.75	11.00	9.25	4.00
水痘	報告数	103	128	55	15	4	18	16	15		5	
	定点あたり	2.86	3.56	5.50	2.50	1.00	6.00	5.33	3.75	0.00	1.25	0.00
手足口病	報告数	5	3	3								
	定点あたり	0.14	0.08	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	2	1	1								
	定点あたり	0.06	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	36	36	12	5	6	3	4	4		1	1
	定点あたり	1.00	1.00	1.20	0.83	1.50	1.00	1.33	1.00	0.00	0.25	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	3	1			1						
	定点あたり	0.08	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	17	12	1	6	2			2		1	
	定点あたり	0.47	0.33	0.10	1.00	0.50	0.00	0.00	0.50	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	12	9	8	1							
	定点あたり	2.00	1.50	2.67	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数		2	1					1			
	定点あたり	0.00	0.29	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～13週)

2類感染症	結核	64例(4)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8例			
4類感染症	E型肝炎	1例	つつが虫病	4例	レジオネラ症
	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	1例	梅毒
	破傷風	1例	風しん	6例(1)	

()内は今週届出分、再掲